=早川南小学校だより=









平成28年8月30日 No. 11 校長 小尾 一彦

日焼け顔で元気に登校

今年の夏も猛暑が続きました。37日間の夏休みも終わり、昨日から 2学期が始まりました。子どもたちも、みんな日焼けした顔で元気に登 校してきました。夏休みの宿題はやり終えることができたでしょうか? 各学年では、夏休みの出来事や2学期に向けての目標など、楽しそうに 話していました。保護者の皆様におかれましては、各種行事の多い2学 期ですが、これまでと変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



■ 1+1=1.1+1=2.1+1=3の意味は

今年の夏はリオのオリンピックがありました。日本の選手の活躍もあり、より感動的な大会になったと思います。その中で特に、男子400m リレーのことを始業式で話をしました。日本チーム4人の100m の合計タイムは決勝に出場した国の中では7番目、しかも、1人も9秒台を出した選手はいません。(ジャマイカとアメリカは4人全員、トリニダードトバコは3人が9秒台)その中で結果は、ジャマイカに次いで2位でした。(予選では、ボルト選手がいないジャマイカよりも速く、アメリカについで2位)一人ひとりの心が一つになったこと、アンダーパスを改良し練習したこと、その結果銀メダルが生まれたと思います。このことを次の式で表しました。



① **1+1=2**という式。(1+1は?と聞くと全員が「2」と答えてくれました。) これは真理であり、算数の勉強の答えです。言い換えるとしっかり学ぶ、勉強する、ものごとを追究するという意味の式です。

②一人ひとりの気持ちや心を一つに合わせること、それは【+【=】という式です。 ③一人ひとりの力を合わせると大きな(とてつもない)力になる、それは【+【=】 という式です。(普通は一人と一人では二人分の力ですが、それ以上の力になるという意味です。4にも5にもなります。逆に0.5にも0にもなることもあります。) ※②と③の式の意味は、6年生の何人かは気付いて発表してくれました。

400m リレーでは4人が気持ちを合わせて(1+1=1), しっかり練習(追究) した(1+1=2) 結果, 持ちタイムの合計では考えられない素晴らしい成果(1+1=3) をあげることができました。

早南小でも2学期、いろいろな行事や勉強に取り組みます。ぜひ、1+1=1、1+1=2、1+1=3でがんばってほしいです。つまり、児童21人+教職員12人の気持ちを一つにして、しっかり勉強や物事に取り組み、大きな力を発揮して素晴らしい早南小にしていくということです!

■ 夏休みの思い出&2学期がんばりたいことの発表

各学年の代表が夏休みの思い出と2学期にがんばりたいことを発表しました。高学年はノー原稿(原稿を見ない)での発表でした。素晴らしい!













■夏休みの吹奏楽練習

7月28日(木)・29日(金)・8月5日(金)・18日(木)の4日間, 吹奏楽の練習を行いました。後半の2日間は, 一日通しての練習でしたが, 子どもたちはみんな真剣に練習に取り組んでいました。今年度吹奏楽の講師として, 指導を

お願いしている山田先生(元身延小学校長)のほか、教育委員会の一瀬先生(前早川北小学校長)、そして、都留文科大学の9名の学生に指導をお願いしました。11月のバンドフェスティバルめざしてこれからもがんばってほしいと思います。



















■ 夏休みのプール当番、早川クリーン活動ありがとうございました!

夏休みのプール当番ありがとうございました。おかげさまで多くの子どもたちが安全にプールを利用することができました。また、8月6日の早川クリーン活動への参加ありがとうございました。地域をきれいにしながら、親子のふれあいも深まったと思います。今後とも、PTA活動へのご協力よろしくお願いいたします。



